

教科	国語	科目	論理国語
年次	2年次文理	単位数	2
教科書	高等学校 論理国語（第一学習社）		
副教材	常用漢字ダブルクリア・基本の現代文3ステップ問題集2		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 ・ 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。 ・ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考查	<ul style="list-style-type: none"> ・「天然知能として生きる（郡司ペギオ幸夫）」 ・「『私』中心の日本語（森田良行）」 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者による言葉の定義付けを把握したうえで主張を理解する。 ・具体例と主張の関係を整理して論理構成を把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考查 ・フォームなど
～前期期末考查	<ul style="list-style-type: none"> ・「手の変幻（清岡卓行）」 ・「推論とは何か（仲島ひとみ）」 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の感性や着眼点について整理し、主張に説得力を持たせるための論展開について考える。 ・推論のしかたについて理解し、活用する方法を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考查 ・レポートなど
～後期中間考查	<ul style="list-style-type: none"> ・「働かないアリに意義がある（長谷川英祐）」 ・「AI時代の社会と法（小塚莊一郎）」 	<ul style="list-style-type: none"> ・アリの生態の紹介から人間社会の問題点へと展開する論の構造を読み取る。 ・AIの発展がもたらす社会と法の関係の変化を把握し、今日的な問題意識を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考查 ・レポートなど
～後期期末考查	<ul style="list-style-type: none"> ・「なぜ多様性が必要か（福岡伸一）」 ・「コミュニティ空間としての都市（広井良典）」 	<ul style="list-style-type: none"> ・動的平衡という視点から生態系を捉える筆者の主張を把握し、生物多様性が必要な理由について考察する。 ・情報の分析に基づく論理展開と対比構造を把握し、将来の社会のあり方を構想する広い視野を培う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考查 ・レポートなど
～年度末	・「小論文を書く」	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章を書くための文章構成のしかたを理解する。 ・設定した題材について、仮説を立てて考察した内容を意見文にまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・小論文

		<ul style="list-style-type: none">書き上げた小論文を評価するポイントを理解する。自分の考えが的確に伝わるように書かれているか、読み手の評価も参考にして文章を吟味し、書き直す。	
--	--	---	--